

教師任用の手引き

(教師検定講習要綱)

教師任用は、真宗高田派宗制第十章第一節に基づいて行われます。教師検定は原則教師検定講習Ⅰ及び講習Ⅱの全日程への出席が審査の前提となります。ただし、第二百十三条第二項から第四項に該当する者（真宗学、真宗史、仏教学、仏教史の学力を有すると認定された者）は教師検定講習Ⅰが免除となります。

- 一、講習期間 講習Ⅰ 8月後半の月曜日～金曜日 5日間
 講習Ⅱ 5月3日～5日

一、提出書類

講習Ⅰ

①教師検定講習Ⅰ受講願

講習Ⅱ

①教師検定講習Ⅱ受講願

②教師任用願・履歴書・学階授与願

③最終学歴の卒業証明書、修了証明書、または学位授与証明書

（第二百十三条に該当するが最終学歴ではない場合は、
該当する学校等の卒業証明書等が必要となります。）

④教師検定講習Ⅰの単位取得証明書

（第二百十三条・第二項～第四項の該当者は所定の単位を習得
したことを示す証明書を提出してください。）

⑤身分証明書（本籍地の市町村役場にて取得して下さい。禁治産者でない、 刑法を犯していない等が記載されています。）

⑥戸籍抄本

〔※①②は本山所定の様式〕

⑦法話の原稿

- 一、申込み締切 講習Ⅰ 7月末日 (必着)
 講習Ⅱ 3月末日 (必着)

一、検定冥加金 20,000円 [検定講習Ⅱの当日にご納入下さい]

一、講習内容の詳細につきましては申込みいただいた後、本山から連絡いたします。

一、提出書類は、宗務院教学課まで郵送またはご持参下さい。

一、真宗高田派宗規程宗規第八号、学階授与を希望する場合は「学階授与願」並びに「最終学歴の成績証明書」を講習Ⅱの提出書類と同時に提出して下さい。

一、高田短期大学での科目等履修制度により、開講科目の単位を修得した者は、教師検定講習における該当科目の授業及び試験が免除されます。

一、講習Ⅱ「法話」の講義に向けて、法話原稿の作成をお願いします。詳しくは本山宗務院教学課までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】 高田本山宗務院

TEL. 059-232-4171

教師検定講習 I 受講願

年 月 日

真宗高田派宗務総長 殿

受講者	組・寺院名	都道府県	組	寺院
	寺院所在地			
	氏名（法名）			

年 教師検定講習 I を受講いたしたく、お願いします。

教師検定講習 I 日程

日程 8月後半の月曜～金曜 5日間
会場 高田短期大学 教室

◇昼食ご希望の方はご記入ください。
お弁当をご用意致します。

どちらかに○をつけて下さい

・ 5日間 希望する

・ 希望しない

◇宿泊ご希望の方はご自身で手配していただきますようお願いいたします。
◇会場までは津駅より送迎バスがございます。

詳しくは宗務院教学課までお問い合わせください。

教師検定講習Ⅱ受講願

年 月 日

真宗高田派宗務総長 殿

受講者	組・寺院名	都道府県	組	寺院
	寺院所在地			
	氏名（法名）			

年教師検定講習Ⅱを受講いたしたく、お願いします。

上の通り相違ありません。

年 月 日

署名（本名）

印

所属寺院住職

印

上の通り相違ありませんから進達します。

都道府県 第 組 組長

印

教師任用願

年 月 日

真宗高田派宗務総長 殿

申請者	組・寺院名	都道府県	組	寺院
	寺院所在地	〒		
	氏名（法名）			

上の者、自今布教に従事させ度につき、宗制第十章第一節第二百一条乃至二百十条の定めるところにより教師に任用せられたく、お願い致します。

僧階授与願

上の者、僧階授与規定第三条第一項の規定に該当いたしますので、同規定第四条の規定により僧階の授与を相成りたく必要書類を添えてお願い致します。

所属寺院住職

印

上の通り相違ありませんから進達します。

都道府県 第 組 組長

印

履歴書	氏名（本名）								
	生年月日	年	月	日生	得度年月日	年	月	日	
	現住所	〒							
	学業	年	月	学歴（各別にまとめて書く）					
	<small>（最終学歴の入卒年および仏教関係学校の学歴をすべて記入してください）</small>								
	業務	<small>（現在従事する職業を記入してください）</small>							

上の通り相違ありません。

年 月 日 署名（本名）

印